

単位に関するご案内

本 Forum ではプログラムにより、以下の対象講習となります。

1. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度（シンポジウム4①、②/シンポジウム5①を除くすべてのシンポジウムが対象）
2. 日病薬専門薬剤師制度（専門薬剤師部門による企画シンポジウムのみ対象）

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位及び日病薬専門薬剤師制度の受講証書は、本 Forum 参加登録時に交付を希望した方が対象となります。

参加登録後の選択内容の変更はできません。

※単位数につきましては、シンポジウムの開催時間に伴い、変更となる場合がございます。予めご了承ください。

研修単位を希望される方は、「日病薬病院薬学認定薬剤師制度の集合研修単位発行に関するクラウド型会員管理システムの登録情報に関する留意事項」の事前の確認、対応が必要です。

日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位及び日病薬専門薬剤師制度の受講証書の交付条件

次の条件を全て満たした場合にのみ、交付いたします。

- 対象シンポジウムの受講時間（シンポジウム開始～シンポジウム終了まで）の視聴履歴が確認できること
- 対象シンポジウム中に表示される全ての異なるキーワードを回答して正解すること

※キーワードの回答期日は、8月11日（月・祝）23時59分（オンデマンド開催終了）までです。視聴を終了されてもキーワードの回答が間に合わない場合は申請不可となりますので、時間に余裕を持ってご視聴ください。

研修単位または受講証書の交付方法

- 日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位は、10月下旬にHOPESSにて単位が付与される予定でございます。
- 日病薬専門薬剤師制度の受講証書は、オンライン会場のマイページよりご自身で受講証書をダウンロードしてください。（詳細につきましては、今後、HP上でご案内いたします）
ダウンロード可能期間は、10月下旬から2ヶ月間を予定しておりますが、時期が変更になる場合がございます。

※交付条件を満たした方のみ受講証書のダウンロードが可能となります。

※ダウンロード期間以降の、受講証書の再発行はいたしませんので、ご注意ください。

1. 特別講演（実行委員会企画） 各 60 分 【日病薬病院薬学認定薬剤師制度】 単位数：各 0.5 単位

No	演者	テーマ	研修項目
①	公益社団法人日本医師会 会長 松本 吉郎	医薬品を巡る今後の課題	I-1
②	一般社団法人日本病院薬剤師会 副会長 奥田 真弘	薬剤師による薬物治療管理のさらなる充実に向けて	I-1

2. シンポジウム（部会・委員会企画） 各 90-120 分 【日病薬病院薬学認定薬剤師制度】 単位数：各 1 単位

No	担当	テーマ	研修項目
①	総務部	病院薬剤部門の現状調査の必要性和利活用の方向性について	I-1
②	組織強化推進部	病院薬剤師の地域偏在解消への道： 薬剤師の志向・病院間連携強化がもたらす新たな可能性	II-5
③	薬剤業務委員会	周術期薬剤業務をリードする！ ～病院薬剤師の知恵と力～	III-2
④	医療安全対策委員会	こんなときどうする～医療安全の視点で～	IV-1
⑤	医療情報システム小委員会	安心安全な医療情報システム活用に向けた取組み 2025	I-2
⑥	医薬情報委員会	医薬情報委員会の将来に向けた取り組み	II-3
⑦	臨床研究推進委員会	創薬力向上のために病院薬剤師ができること ～病院薬剤師に求められる職能の可能性と今後の課題を考える～	II-6
⑧	中小病院委員会	薬剤師がチーム医療の旗を振る！ ～中小病院だからこそできる挑戦～	II-6
⑨	精神科病院委員会	精神科領域における PBPM の実践～その意義と効果～	III-2
⑩	療養病床委員会	薬物療法における薬剤師の未来展望（第 7 弾！） ～忍び寄る 2030 年！ 5 年後の現実に備えるためにやるべき 5 つの対応策！～	III-2
⑪	診療所委員会	患者・家族の QOL を支えるために ～総合的な視点を活かした医療安全・治療最適化への関わり⑧～	III-2
⑫	地域医療委員会	医療 DX 時代の地域医療連携を考える ～情報をつなぐことの大切さ～	III-2
⑬	生涯研修委員会	領域取得支援セミナー 2025「こんな時の対応どうする？」 ①医療現場における対人トラブル対応の手引 —法的解決を意識した迷惑患者対応— ②患者特性を活用したがん薬物療法の個別最適化	① I-1(0.5 単位) ② V-3(0.5 単位)
⑭	学術委員会	令和 7 年度 日本病院薬剤師会病院薬局協議会/学術フォーラム	II-6
⑮	臨床研究倫理審査委員会/ 臨床研究利益相反マネジメント委員会/ 臨床研究推進委員会/編集委員会	はじめての臨床研究（基礎編） ～研究計画書の立案から作成と臨床研究における IC、倫理審査委員会、利益相反管理、論文投稿時の注意～	II-6
⑯	災害対策委員会	災害時に薬剤部門業務をどのように維持するのか ～能登半島地震から受援体制を考える～	IV-1
⑰	インタビューフォーム検討会	インタビューフォームの「これまで」と「これから」	II-3
⑱	重篤副作用疾患別対策マニュアル作成 ワーキンググループ	重篤副作用疾患別対応マニュアル （低血糖・高血糖）の改定と利活用	II-3
⑲	病院薬剤師確保策に関する検討特別委員会	地域医療を支える病院薬剤師の確保と育成 ～薬剤業務向上加算の正しい活用とは～	II-5
⑳	医療 DX 対応検討特別委員会	医療 DX 施策の現状と課題 2025 —これまで対応し検討していること—	II-6
㉑	日病薬創立 70 周年記念式典準備委員会	日病薬創立 70 周年記念シンポジウム 「病院薬剤師の未来に向けて： 私達が考える 10 年 20 年後の姿は？」	I-1

3. シンポジウム（専門薬剤師部門企画） 各 120 分

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度・専門薬剤師制度の認定単位が取得できます。

（取得単位はいずれか1つの制度の申請に使用できます。）

No	担当	テーマ	上段 専門薬剤師単位・領域（※）	
			下段 病院薬学単位・研修科目（※）	
①	がん専門薬剤師部門	研修から資格の取得、資格取得後から社会への貢献	1 単位	がん
			1 単位	Ⅱ－6
②	感染制御専門薬剤師部門	感染制御認定・専門薬剤師のキャリアパス	1 単位	感染制御
			1 単位	Ⅱ－6
③	精神科専門薬剤師部門	精神科領域における薬剤師の医療貢献と今後の展望	1 単位	精神科
			1 単位	Ⅱ－6
④	妊婦・授乳婦専門薬剤師部門	母と子 2つの命を守る薬剤師 ～認定・専門取得から活躍まで～	1 単位	妊婦・授乳婦
			1 単位	Ⅲ－1
⑤	HIV 感染症専門薬剤師部門	HIV 感染症専門・認定薬剤師を目指そう！ ～認定取得と今後の展望～	1 単位	HIV 感染症
			1 単位	Ⅱ－6

4. ブロック学術大会、5. その他 日本病院薬剤師会事務局の業務紹介は単位付与の対象外です。